

宅魂

(たっこん)

平成26年度 学校だより 平成27年3月13日発行

20

発行者 京都市立大宅小学校 校長 藤村 徹
〒607-8178 京都市山科区大宅五反畑町69の2
TEL(075)991-0016 URLhttp://www.edu.city.kyoto.jp/kyake-s/
FAX(075)991-0096 E-mailkyake-s@edu.city.kyoto.jp

～学校評価後期の報告～

教職員自己評価

A・・・よくできている B・・・おおむねできている
C・・・あまりできていない D・・・できていない

人権	「笑顔であいさつする子」		A	B	C	D
	笑顔であいさつする取組はできていますか？	前期	32%	62%	6%	0%
		後期	25%	72%	3%	0%
	子どもが友達の良いところや、がんばりを認めようとする態度を育てていますか？	前期	20%	78%	3%	0%
		後期	24%	76%	0%	0%
	子どものよいところを見つけて、ほめていますか？	前期	25%	75%	0%	0%
		後期	28%	72%	0%	0%

健康	「体をきたえる子」					
	体育の授業で、子どもの運動量の確保ができていますか？	前期	39%	55%	6%	0%
		後期	46%	50%	4%	0%
	休み時間に外で遊ぶように働きかけていますか？	前期	46%	46%	8%	0%
		後期	45%	47%	8%	0%
	生活向上を目指した健康目標の取組はできていますか？	前期	47%	53%	0%	0%
		後期	46%	50%	4%	0%
	食生活の向上を目指した取組はできていますか？	前期	25%	70%	5%	0%
		後期	41%	56%	3%	0%

生徒指導	「約束を守る子」					
	子どもが楽しくすごせる学級作りができていますか？	前期	32%	68%	0%	0%
		後期	32%	68%	0%	0%
	チャイムと共に授業を始めていますか？	前期	43%	57%	0%	0%
		後期	43%	53%	4%	0%
	やわらかい言葉づかいができるように、子どもたちの会話に気を付け、言い直しをさせていますか？	前期	20%	77%	3%	0%
		後期	23%	68%	9%	0%

研究	「よく考える子」					
	子どもが活躍する授業をしていますか？	前期	34%	66%	0%	0%
		後期	45%	55%	0%	0%
	屋読書や図書室を活用し、本好きの子どもを育てていますか？	前期	47%	47%	6%	0%
		後期	54%	40%	6%	0%
	家庭学習が継続的にできるように、適切な課題(計算・漢字・音読など)を与えていますか？	前期	48%	49%	3%	0%
		後期	50%	50%	0%	0%

～学校評価の考察～
・「あいさつ」の項目で80%以上の児童ができていますと答えている。教職員・児童会・PTAによる毎朝の両校門でのあいさつ運動や、地域の方の声かけや、毎日の見守り活動の成果であると考えられる。
・「ほめる」の項目でよい結果が得られた。前期に比べて「ほめられている」と実感している児童の数が増えている。学校でも家庭でも「ほめて育てる」意識が浸透している成果であると考える。今後もささいなことや当たり前のことでも意識的に褒めて子どもが自信をもてるようにしていきたい。
・「朝ごはん」に関してはほとんどの児童ができていますと答えている。
・「集団登校」「早寝早起き」に関してはできていないと答えている保護者、児童が増えている。冬になり、朝起きづらくなっていることが大きな原因であると考える。また、少しぐらいいなら遅れても大丈夫だというような児童の意識もあると考える。早寝早起きができていない児童については生活点検表(元気アップカード)を使って個別に指導していきたい。
・「やわらかな言葉づかい」の項目ではできていないと思っている児童が増えている。教職員、保護者でも増えている。さん・くんづけを徹底する、呼び捨てがあったら言い直しをするなどの取組の他、やわらかな言葉づかいがなぜ大切であるのかも繰り返し伝えていきたい。
・「子どもが活躍する授業」に関しては、教員の意識がよい方向に変わっている。教師主導でなく、子どもたちが学び合える授業を意識して進めている成果だと考える。それに関連して「自分から進んで家庭学習をする」「授業がよくわかる」と答えた児童も増えている。
・「読書」に関して、調べ学習等で図書室を積極的に活用しようとする教職員の意識が高まっている。来年度は保護者による外部評価と児童自己評価の文言をそろえる(例:家で読書をする、読書が好きだ)。
～学校運営協議会・学校評議員会より～
・校内で児童の気持ちのよい挨拶が目立つようになった。ただ、校外では不審者対応の問題もあり、挨拶はなかなか難しい状況がある。
・スマートフォンに関わるトラブル(特にライン)が見られるようになってきた。学校・家庭・地域が協力して、使用制限などの啓発活動を進める必要がある。
・教職員、保護者がほめているつもりでも児童に届いていないことがある。ほめてもらったことがないような児童がいないようにしていかないといけない。
・本などを使って自分で調べることが考える力を育てることにつながる。家庭学習で取り組みれば効果があがるのではないか。
・早寝・早起きの項目はとらえ方が難しい。早く寝ているが遅く起きる子、遅く寝ているが早く起きる子もいる。項目をそれぞれ寝る時間と起きる時間に分けるのもよい。

A・・・そう思う B・・・だいたいそう思う
C・・・あまりそう思わない D・・・そう思わない

保護者による外部評価

		前期	後期
誰にでも元気にあいさつをする	A	23%	21%
	B	48%	51%
	C	26%	25%
	D	3%	3%
学校での様子を話す	A	36%	37%
	B	47%	44%
	C	17%	18%
	D	0%	1%
家で友達のよいところを話す	A	24%	22%
	B	44%	50%
	C	29%	25%
	D	3%	3%
お子さんのよいところを見つけ、ほめている	A	26%	24%
	B	58%	59%
	C	15%	16%
	D	1%	1%
体調不良で学校を休むことが多い	A	1%	1%
	B	3%	5%
	C	16%	18%
	D	80%	76%
早寝早起きができています※9時(低学年)9時半(中学年)10時(高学年)までに寝て、朝7時までに起きる。	A	27%	24%
	B	29%	28%
	C	29%	32%
	D	15%	16%
毎日朝ごはんを食べている	A	84%	85%
	B	12%	10%
	C	3%	4%
	D	1%	1%
楽しんで学校に行っている	A	62%	62%
	B	33%	32%
	C	4%	5%
	D	1%	1%
集団登校に遅れずに行っている	A	75%	68%
	B	20%	23%
	C	3%	6%
	D	2%	3%
やわらかな言葉使いができています	A	28%	23%
	B	46%	46%
	C	21%	26%
	D	5%	5%
自分から進んで家庭学習をする	A	27%	30%
	B	39%	39%
	C	26%	23%
	D	8%	8%
家で読書をする	A	19%	20%
	B	23%	22%
	C	37%	37%
	D	21%	21%
毎日家庭学習(宿題を含む)をしている。目安は【15分×学年】です。	A	52%	53%
	B	32%	30%
	C	12%	14%
	D	4%	3%

A・・・そう思う B・・・だいたいそう思う
C・・・あまりそう思わない D・・・そう思わない

児童自己評価

		前期	後期
すすんであいさつできている	A	45%	45%
	B	40%	38%
	C	12%	13%
	D	3%	4%
学校でほめられている	A	16%	17%
	B	39%	44%
	C	36%	32%
	D	9%	7%
家でほめられている	A	36%	35%
	B	32%	38%
	C	22%	21%
	D	10%	6%
外で元気に遊んでいる	A	65%	65%
	B	21%	21%
	C	9%	10%
	D	5%	4%
早ね・早起きをしている	A	42%	32%
	B	32%	32%
	C	18%	26%
	D	8%	10%
毎日、朝ごはんをたべている	A	88%	85%
	B	7%	9%
	C	4%	3%
	D	1%	3%
学級は楽しい	A	67%	63%
	B	23%	27%
	C	7%	7%
	D	3%	3%
シングがなったら教室にもどって席についている	A	65%	63%
	B	27%	28%
	C	6%	7%
	D	2%	2%
やわらかな言葉づかいができています	A	39%	31%
	B	39%	44%
	C	16%	18%
	D	6%	7%
授業がよくわかる	A	46%	49%
	B	40%	39%
	C	10%	9%
	D	4%	3%
読書をしている	A	70%	61%
	B	20%	26%
	C	8%	9%
	D	2%	4%
家庭学習(宿題)をしている<15分×学年>	A	65%	61%
	B	19%	23%
	C	10%	11%
	D	6%	5%